

例会日：毎週金曜日
 例会場：碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL：0566-75-8866
 FAX：0566-74-5678
 Email：anjo-rc19580206@katch.ne.jp

第2999例会

2019年5月31日(金) 12:30~13:30
 司会者：小野田 真代さん
 ソング：「我等の生業」
 卓上花：ピンポンマム・アムストロメリア
 ニコボックス報告：大坪 久乃さん



2018-2019年度RIテーマ：
「インスピレーションになろう」
 安城ロータリークラブ会長方針：
「あなたの街でロータリーを！あなたの街からロータリーを！」

- 会長：横山 真喜男
- 幹事：杉山 淳一
- クラブ会報：小林喜司男・服部敦・丸山光夫
- 創立日：S33年1月10日
- RI加盟認証日：S33年2月6日

■ 会長挨拶

横山 真喜男会長

家の周りにお茶の木があります。西尾の抹茶が今、ブランドということで売り出しています。八十八夜の頃にお茶摘みするののかと思いますが、今年の八十八夜は5月1日だそうで、もう一ヶ月くらい過ぎてしまいましたが、まだ摘んでいる最中。お茶畑も家の回りは3種類ありまして、ただお茶の木があるよというやつと、黒いシート、遮光カーテンを巻きつけているところ、棚を作ってそこをシートで囲っているの何がちがうのか？ 黒い遮光シートのは玉露にするためだそうです。僕は、玉露の木があるのかと思ったらそうじゃなくて、お米はいろんな名前の苗がありますが、品種があって、こしひかり、ゆめぴかりとかと同じように、お茶の木にも種類があってそういう名前がついていると思っていました。そうではなくてお茶は作りかたによって名前が違うのだそうです。何もしていない、黒いのをかけてある、かけてないは関係なくてお茶を積んでそれをすぐ加熱、加湿して蒸気で蒸して手でもんだやつが煎茶それで、摘んでなぜ加湿するかというと、葉っぱをとると、発酵をしだすそうです。発酵するとおいしくないということで、発酵を止めるために、加湿、ムス、そして何回か揉む。もみ茶とかいう、あれは煎茶、加湿して、ほっておくのが抹茶、まあ、本当はもっと違うのですが、そして抹茶は飲む直前に石臼で粉にして売るのでそうです。北海道にはお茶の木は無いそうです。秋田県から下にしかない。商売でお茶を栽培しているのは東北を除く下です。茨城とか新潟の辺りから南です。大きく分けると中国種とアッサム種にわかれます。

アッサム種は発酵しやすく紅茶にされるもの。

日本で飲んでいるやつは中国種で、うちの近所も、おばちゃんが手で摘んでいいところと、大きなバリカンみたいなやつで刈っちゃうところがあります。手で摘むのは最初の時期だけ、いちばんおいしい、一番茶というのでしょうか、あとになればなるほど、おいしくない。玉露にする黒いシートのは光をさえぎって、アミノ酸からカテキンへの生成を遅らせる、カテキンがしづみをだすので、それを押さえるとうまみがでる。お茶にも、深いものがあるなど。



■ 幹事報告

杉山 淳一幹事

1. 本日夜間お楽しみ親睦会を、安城コロナ・ヴォイスキャッツにて19:00より行います。
2. 6/7(金)は、3000回記念例会です。出席される方はJR安城駅南口市営駐車場壁画付近集合、7:30出発致します。
3. 6月は夜の会議や懇談会がいくつもあり、18:00と18:30が混在しますので、お間違えのないようご参加ください。
4. 会員名簿作成の為、配布しました原稿を確認いただき訂正・変更を記入して、6/14までに提出ください。
訂正ない場合もその旨記して提出下さい。
5. ゴルフ部会より 6/4.5グランディ浜名湖にて安城RCゴルフコンペを行います。

■ 出席報告

小野内 宣行君

会員	53名
出席義務者	40名
出席	42名
欠席	6名
出席免除者の出席	8名
出席率	87.50%
修正出席率	5月17日 第2997回例会 90.00%



卓上花:ピンポンマム・アムストロメリア
お弁当:おかずや+CAFÉ

◆ クラブフォーラム事業報告

職業分類委員会・会員増強委員会・会員選考委員会
プログラム委員会・広報委員会・クラブ会報委員会・雑誌委員会
ニコボックス委員会・出席委員会・会場委員会

■ 職業分類委員会

寺田 孝司君

本年度は新会員の入会者がなく、職業分類委員会の出番が少ない年になりました。7月に現会員の奥嶋さんの職業分類を「健診クリニック」から「人間ドッグ健診専門医」に変更いたしました。

次年度は新会員の増強を切にお願いいたします。

委員(副)戸谷 央・成田孝則



■ 会員増強委員会

海野 広明君

今年度の初めに、皆様のご協力により、新会員候補者リストを30名程戴きましたが、入会までには至っておりません。

会員増強は、クラブの最重要課題であり、クラブ発展におきましては大変重要な委員会だと思います。

しかし、委員会単独でできるものではありません。クラブ会員全員のご協力とクラブ発展に向けた意識が高まってこないと成し遂げられないです。

今後もクラブ発展のお力になれるよう、これからも努力してまいりますので、今後共ご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

副委員長 清水正幸さんと行ってきました。一年間、ご協力頂きありがとうございました。

委員(副)清水正幸



■ 会員選考委員会

山口 佳久君

会員選考委員会の任務は、会員候補として推薦された人の人格・職業・社会的地位及びロータリアンとしての適格性を調査して、理事会に報告することです。社会情勢の変化で入会希望者が少なく、会員増強が極めて困難な時代ではありますが会を活性化させるには若くて優秀な会員が必要なことは言うまでもありません。

将来性のある人物でロータリーの理念を理解し皆さんと一緒に行動することができるかを選考基準といた所、幸い二名の会員候補者を理事会に推薦することが出来ました。以上で報告とします。

委員(副)成瀬介宣



■ プログラム委員会

石川 義典君

今年度の例会のプログラムを作成するにあたり16名の会員の方に卓話を依頼させていただきました。それぞれの方が職業の事であるとか趣味のお話であるとか興味深いテーマのもと、卓話をして頂きました。

また3月のプログラム委員会担当の卓話は「ヤングアメリカン」という青少年育成プログラムについてのお話をAnjo未来クラブの代表の林 真喜子さんにいただきました。

事前をお願いしていた卓話者は順番の変更はあったものの、欠席もなく順調に1年間を進める事ができました。卓話を担当して頂いたメンバーの皆様に感謝申し上げます。ご報告とさせていただきます。

委員(副)松本隆利



■ 広報委員会

山口 研君

活動報告としては記者懇談会を行い、2018年6月13日綱常分店にて、中日新聞安城通信局、中部経済新聞三河支社、キャッチネットワーク、安城ホームニュース、の4社にお越しいただきました。

記者懇談会の主旨は「2018-19年度の安城ロータリークラブの奉仕活動の内容を一般市民に知って頂きたい」という事で、会長・社会奉仕委員長・職業奉仕委員長・国際奉仕委員長・青少年奉仕委員長より、次年度の計画報告をしていただきました。

委員(副)岡田良三・石川 博



■ クラブ会報委員会(IT委員会)

小林 喜司男君

クラブ会報委員会の主な役割は週報の作成です。

週報は、安城ロータリークラブのホームページに掲載され公開されています。

クラブの歴史の記録・会員のアルバム・財産です。

週報は2011年7月1日の第2646回例会よりホームページに載っています。

今年度の6月28日の第3003回最終夜間例会の週報までつなぐことができました。その数350回！

2019-2020年度も途切れさすことなく記録を残していってくれるように、次年度の委員に引き継ぎたいと思います。

会員の皆様のご協力をいただきありがとうございました。

委員(副) 服部 敦・丸山光夫



■ 雑誌委員会

外山 勝美君

雑誌委員会は会員の皆様が「ロータリーの友」を読んでいただけるように、ロータリーの活動に興味を持って頂ける記事、親睦に繋がる記事を会員の皆様に紹介して頂きました。わたくしの依頼を快く引き受けて頂き、例会において「ロータリーの友を」の紹介をしていただきました副委員長の鳥居博行さん、そして会員の皆様、1年間多大なご協力を頂きましたことを感謝申し上げます。

委員(副) 鳥居博行



■ ニコボックス委員会

まずもって、皆様のご協力によって、目標額の150万円を達成することが出来ました。心よりお礼申し上げます。

横山会長の方針「親睦に重点を置いて活動していこう」のもと、皆様の日常生活の中の喜びや感動をユーモアあふれるコメントを通じ共有する事ができたかなあと思います。上半期の中から3名様メッセージをクリスマス家族例会で発表出来ましたこと、下半期でも同様、頂いたメッセージの中から発表したいと思います。

不安の中から始まりましたが安城ロータリークラブの皆様とニコボックス委員会の加賀さん、亀島さんの励ましとご協力により、とても良い経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

委員(副) 亀島深里・加賀昭成

大坪 久乃さん



■ 出席委員会

会員の皆様、委員会の皆様、事務局のご協力のお陰をもちまして、委員会の責務を果たす事が出来ました。

委員会の皆さんと一緒に100%出席例会にチャレンジした時はハラハラドキドキしながら100%例会が達成出来ました。会員の皆様に感謝すると共に、委員会の皆さんと喜びも分かち合うことも出来ました。

「明るい笑顔と大きな声でお迎え」を合言葉に、例会場では会員の皆様にいち早くお会いできる場所として、明るく元気にお迎えが出来たのではないかと感じています。この一年間のご支援、ご協力有り難うございました。

委員(副) 原 敏城・小野内直行・浜田周作

東 隆将君



■ 会場委員会

本年度の会長方針「交流の場を増やそう・会員を増やそう」という方針から、例会以外にボーリング・カラオケ・麻雀など色々な交流の場を設けられました。会場委員会は直接お手伝いはしていませんが、会長方針が十分活かされた年であったと思っています。

例会の司会はほとんど梶岡義孝委員長にさせていただき、私自身は委員長の不在の時だけで、例安芸での準備もマイクやCDの操作など不慣れなところを先輩会員に助けてもらいいろいろご迷惑をお掛けしたと思っています。

また梶岡義孝委員長が大変残念なことに仕事の都合で退会され、委員会メンバーの大見さん大見宏さん・小野田真代さん・沓名俊裕さんにご協力頂き会場委員会を終えることが出来ました。会員の皆様には例会開催に際しいろいろご来訪を歓迎致します。協力いただき誠にありがとうございました。

委員(副) 沓名俊裕・大見 宏・小野田真代

兵藤 幸男君

